

千葉県税政連

第62号

平成30年1月1日
題字／井桁和夫顧問

千葉県税理士政治連盟

〒260-0024 千葉市中央区中央港1-16-12

電話 043-243-1526 FAX 043-243-1553

Eメールアドレス c-kenren@zeiseiren.chuo.chiba.jp

URL <http://www.zeiseiren.chuo.chiba.jp>

本誌は、ホームページでもご覧いただけます。

発行人／会長藤森強 編集人／広報委員長竹内敬

新年号

—国会陳情報告—
—後援会だより—



新年を迎えて

千葉県税理士政治連盟 会長 藤森 強



新年あけまして
おめでとうござい
ます。会員の皆様
にはご健勝にて新
年をお迎えのこと
とお慶び申し上げ
ます。

支部並びに後援
会組織の充実を目
標に掲げ、精一杯頑張ってまいりました。徐々
にではありますが成果が上がっていると考え
ております。会員皆様のご協力に感謝申し上
げます。

昨年の9月28日臨時国会冒頭に衆議院の解散が有り、予定した国会陳情を延期しました。千葉県税理士政治連盟は、直ちに推薦審査委員会を開催し、後援会のある立候補予定者の推薦を決定しました。政治活動の大きな柱である選挙活動をしっかりと支えてくれた後援会、各支部の皆様には深く敬意を表します。

お陰様で17名の推薦候補者うち15名の方々はめでたく当選となりました。当選された方々には、国民の負託に応え大いにご活躍されることを期待いたします。また、惜しくも落選された方々には捲土重来を期し頑張っていただきたいと思います。

11月10日に国会陳情を再度計画しました。大変、慌ただしい日程でしたが、150名を超える会員のご参加をいただき成功裡に実施いたしました。

平成30年度の税制改正に関する要望につきましては、消費税の単一税率等の維持を初めとした5項目、②中小法人に対する繰越欠損金控除制限及び外形標準課税の不適用、③個人事業者番号の導入、④医療費控除を見

直し、年少扶養控除の復活、⑤非上場株式に係る相続税・贈与税の納税猶予制度の適用要件を一層緩和することに絞り実施しました。

消費税の単一税率等に関して、法案は既に成立していますが実施は延長されていますので、最後のチャンスであり敢えて取り上げました。また同時に、請求書等保存方式の維持と免税事業者への配慮等も併せて陳情しました。同時期、日本税理士政治連盟は、所得税の抜本的見直し、償却資産に係る固定資産税の抜本的見直しを含め陳情行動を実施しております。

組織的な課題である組織問題(会員数の増加と財政力の強化)は、厳しい状況に置かれていることに変わりはありません。引き続き対策に力を入れてまいります。

財政力の強化を図る目的で「サポート募金」をお願いしました。皆様のご協力で200万円を超す募金が集まりました。深く感謝いたします。ご寄付をいただいた方の中には、会員でない方からのご協力もありました。千葉県税理士政治連盟の活動に大きな期待をいたいでいると自信を深め、更なる発展のため努力を重ねてまいります。

これからは個人の確定申告業務を始めとした超繁忙期を迎えます。会員の皆様には健康にご留意され、無事乗り切られるとともに、本年が素晴らしい年でありますようご祈念申し上げ新年のご挨拶いたします。



国会陳情報告

日 時 平成29年11月10日(金)午前9時50分~



陳情場所 衆議院第1及び第2議員会館、
参議院議員会館(各議員事務所)

陳情人数 152人

陳情先 衆議院議員20人
参議院議員7人

(手前から)
藤森会長
杉田千葉県税理士会会长
江波戸幹事長

陳情趣旨 税理士会及び納税者の要望の実現に向けて、
国会議員に税制改正の要望をする。
税理士会は政治活動を行うことに限界があるので、税理士政治連盟が陳情を行っている。

陳情概要 税制改正に関する件

1. 《消費税関係》・消費税における単一税率及び請求書等保存方式の維持
 - ・基準期間制度を廃止し、すべての事業者を課税事業者として取り扱い、新たに小規模事業者に対する申告不要制度を創設すること
2. 《法人税関係》・中小法人に対する繰越欠損金控除制限及び外形標準課税の不適用について
3. 《税務行政関係》・個人事業者番号の導入について
4. 《所得税関係》・医療費控除を見直し、年少扶養控除を復活させること
5. 《相続税・贈与税関係》・非上場株式等に係る相続税・贈与税の納税猶予制度について、適用要件をより一層緩和し、納税者が利用しやすい制度にすること



藤森強 会長挨拶



杉田慶一
千葉県税理士会会长挨拶



全体会議会場



松井国会対策委員長 説明 増嶋政策審議委員長 説明 竹内広報委員長 説明



全体会議質疑

※掲載内容はアンケートによるものです。

千葉1区 門山宏哲衆議院議員



陳情者
向後 保雄 藤野 祐一
植松 高志 水谷 孝之

【現在の役職】

〈衆議院〉安全保障委員会理事 法務委員会委員
〈自由民主党〉法務部会副部会長 法務・自治関係団体委員会副委員長

【政治信条】

①「自律国家日本」の創造、②強い経済の再生、③確かな安全保障・外交政策、④教育の充実、⑤全ての国民が安心して暮らせる社会の実現

南関東比例区 田嶋要衆議院議員



陳情者
前田 完一 渡邊 道子
須藤 信一 織本林太郎
高橋 茂伊集院利光
鈴木 忍

【現在の役職】

〈衆議院〉経済産業委員会理事、原子力問題調査特別委員会委員
〈希望の党〉エネルギー調査会会长

【政治信条】

- 最も困っている人のために汗をかく
- 夢と希望を追い求める
- 国際社会での使命を果たす
- 子どもたちを中心に考える
- 社会の不条理・不公正を排す
- 己を虚しく、自ら計らず

千葉2区 小林鷹之衆議院議員



陳情者
太宰 真澄 千代延英紀
花嶋 実 豊田 慎樹
四戸 孝允 廣瀬 大典

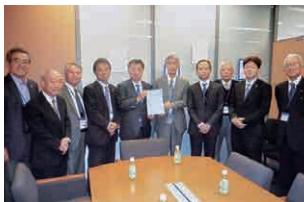
【現在の役職】

〈衆議院〉経済産業委員会委員、厚生労働委員会委員、憲法審査会委員
〈自由民主党〉経済産業部会長代理、国際局事務局次長、青年局国際部長

【政治信条】

豊かで活力ある強い経済の源の「地域づくり」、歴史を学び未来を切り拓く「人づくり」、国益を守り、主張する新しい外交、そして我が国の主権、領域と国民の生命財産を守り抜く。

千葉3区 松野博一衆議院議員



陳情者
石川 恵一 花澤登實雄
岡本 次男 増田 武志
甲斐 登 山野 廣洋
高橋健一郎 吉田 洋
増嶋 英昭

【現在の役職】

〈自由民主党〉政務調査会会长代理 雇用問題調査会会长代行

【政治信条】

納税者教育をはじめとする社会全般との関わり方を学び、人生のリスクマネジメントを目的とする新科目「公共」を高等課程に導入することを目指しています。

南関東比例区 岡島一正衆議院議員

陳情者
江波戸秀記
森山 久
竹内 敬

【現在の役職】

アンケート未回答

【政治信条】

アンケート未回答

千葉4区 野田佳彦衆議院議員



陳情者
増永 保 川村 誠治
茂木 浩 狐崎 麻男
伊豆倉久代 斎藤 忠広
伊豆倉博幸 福原 俊江

【政治信条】

今さえよければいいと将来世代に借金のツケをまわすような「先送りする政治」と決別し、目の前の困難な問題から逃げずに真正面から取り組む責任ある政治をすすめていく。

※掲載内容はアンケートによるものです。

南関東比例区 木村哲也衆議院議員



陳情者
江波戸秀記
森山 久
竹内 敬

【現在の役職】

〈衆議院〉北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員、厚生労働委員会委員、決算委員会委員

【政治信条】

国民一人一人が将来の自分や日本に夢を抱き、誇りや自信に満ち溢れた国を築きたい。若者には夢を。働き盛りの方は活力を。そして高齢者の方には生きがいややる気が漲る社会の実現を目指す。

千葉5区 菊浦健太郎衆議院議員



陳情者
宮崎 俊雄
高梨 恒弘
高木 充利
桐生 孫治
白土 新保
英成 武夫
大内 晴美

【現在の役職】

内閣総理大臣補佐官

【政治信条】

最優先すべきは経済の再生。同時に国益に資する外交を推し進め、平和と安定、国民の生命と財産を守り抜く。首相補佐官として国家安全保障政策の基盤構築に取り組む。

千葉6区 渡辺博道衆議院議員



陳情者
原田 豊行 野口 武
斎藤 敬介 小幡 正行
佐藤 弘

【現在の役職】

〈衆議院〉地方創生特別委員会委員長
〈自由民主党〉水素社会推進委員長、下水道・浄化槽対策特別委員長、千葉県連選対委員長

【政治信条】

地域が原点。地域経済の活性化、地域における人と人とのつながりが安心・安全な社会の実現につながる。地方創生と人生100年時代に向けた新たなシステムの構築を目指していく。

南関東比例区 生方幸夫衆議院議員

陳情者
杉田 慶一
藤森 強

【現在の役職】

アンケート未回答

【政治信条】

アンケート未回答

千葉7区 斎藤健衆議院議員



陳情者
沢田 敬 山本 沖
秋葉 武 斎藤 淑人
村上 恭二 今吉 修一
梅山 新平 木村友吏子
成瀬 三義 秋葉 芳秀

【現在の役職】

農林水産大臣

【政治信条】

「明日のビジョンと今日のめし。」曲がり角にある日本のかじ取りをしながら、身近な一人一人の切実な問題にも寄り添ってきちんと対応する、そういう政治家に私はなりたい。

千葉8区 櫻田義孝衆議院議員



陳情者
富澤 康人 山本 秀樹
服部 秀雄 春日 昌一
阿部 洋一 泉澤 秀隆

【現在の役職】

〈衆議院〉消費者問題に関する特別委員会委員長

〈自由民主党〉千葉県支部連合会会長

【政治信条】

「国づくりは人づくり」を政治信条として、国民からの重い付託に応えるべく教育、経済、国防などあらゆる分野に全身全霊で国政に取り組みます！

※掲載内容はアンケートによるものです。

千葉9区 秋本真利衆議院議員



【現在の役職】
アンケート未回答

【政治信条】
アンケート未回答

陳情者
寺嶋 啓修
室谷 利子
宮内 夏海
ローソンかおり
江波戸大輔
堀口 淳一

南関東比例区 奥野総一郎衆議院議員



陳情者
飯塚 正光
竹内 靖二
鈴木 康夫
鈴木 英伸
杉山 浩一
上瀬 基裕
福田 守友
英徳

【現在の役職】
〈衆議院〉総務委員会理事

【政治信条】
既得権を打破するため、しっかりとした改革勢力を糾合し、政権交代可能な「二大政党」をつくる。それが私の政治家としての志です。
初志貫徹、ブレずにまっすぐ、改革を進めます。

千葉10区 林幹雄衆議院議員



【現在の役職】
〈自由民主党〉幹事長代理

【政治信条】
「経済の再生」「国土強靭化」「地方創生」北朝鮮のミサイルや、多発する自然災害から、国民の命を守り、地方を守り、元気にするために、更なる研鑽に努め、精力的に取り組んでまいります。

陳情者
林 三郎
塚瀬日出子
山本 秀和
篠原 一郎
黒田 忠正
小田島 千夏
山下 秀文
藤田 光敏
野村 眞勲

千葉11区 森英介衆議院議員



陳情者
清水 文彦
神村 彰男
白井 浩介
千葉 正巳
中村新太郎
安藤 正義
町田 茂
最首 利光

【現在の役職】
〈衆議院〉憲法審査会長
〈自由民主党〉労政局長、原子力政策小委員会委員長

【政治信条】
百年後を見据えて、そこから遡って、今、為すべきことを決めなければならない。
そのような観点から、エネルギー・食料・水および地球環境問題の克服が人類の最重要課題と考える。

千葉12区 浜田靖一衆議院議員



【現在の役職】
〈自由民主党〉一億総活躍推進本部長 水産総合調査会長

【政治信条】
安全保障、社会保障制度、教育、経済政策、地方創生による地域活性化の政治課題に今までの政治経験を生かして真剣に取り組み結果で応え、未来に責任を持つ政治を実現する。

陳情者
斎藤 克己
外谷 勝視
大隅 義一
金子 忠雄
吉岡 一夫
平野 芳和
松井 洋美

千葉13区 白須賀貴樹衆議院議員



陳情者
澤 昇
徳田 朗
佐々木 稔
藤井 十郎
本間 典子
日暮 保巳
香取 陽平

【現在の役職】
〈衆議院〉政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会理事、厚生労働委員、決算行政監視委員

〈自由民主党〉厚生労働部会長代理、青年局青年部長、女性局副局長、厚生関係団体委員会副委員長、社会福祉法人改革PT事務局長、財政再建を考える特命委員、国会対策委員

【政治信条】
我が国の大変な課題である人口減少少子高齢化の波を乗り越えるために、安全保障・医療福祉・教育再生・経済再生の4つの柱を軸とした政策を打ち出し、未来への責任を果たす。

※掲載内容はアンケートによるものです。

南関東比例区 宮川伸衆議院議員

陳情者

杉田 慶一
藤森 強**【現在の役職】**

〈衆議院〉安全保障委員会委員、科学技術・イノベーション推進特別委員会委員、政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会委員

【政治信条】

すべての人の“命”は等しく尊く、最も大切にされなければならないものです。誰も見捨てられることのない、苦しい時に支え合える、共生社会を目指します。

南関東比例区 富田茂之衆議院議員

陳情者

白戸 利行 島田 稔
美保 哲夫 佐野 祐二
工藤 一彦**【現在の役職】**

〈衆議院〉経済産業委員会理事

〈公明党〉幹事長代理、関東方面本部長、千葉県本部代表、税制調査会副会長、政務調査会副会長、経済産業部会長、教育改革推進本部長

【政治信条】

家庭の経済事情により進学を断念する事のない社会を目指して、一貫して取り組み、給付型奨学金を創設する事ができた。地熱発電の推進等、エネルギー政策にも全力で取り組む。

全県区 長浜博行参議院議員

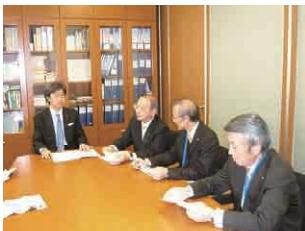
陳情者

村岡 敬治 佐々木利之
押田百々枝 黒田 正志
湯本 和俊 鎌田 修一
野坂 徹**【現在の役職】**

〈参議院〉環境委員会理事、ODA特別委員会、
エネルギー調査会
〈民進党〉千葉県連代表

【政治信条】

年金、医療、介護と子育て支援を含めた社会保障制度の確立、教育への支援、地球温暖化対策、誰もが安心して暮らせる「やさしい」社会を実現します。

全県区 石井準一参議院議員

陳情者

箕輪 郁夫 梶澤 政治
高中 夕貴子 加藤 優一
高橋 光男 深水 満
竹本 秀幸 諸岡 洋子
桑原 盛一**【現在の役職】**

〈参議院〉予算委員会筆頭理事

〈自由民主党〉参議院筆頭副幹事長、選挙対策委員長代理

【政治信条】

人生100年時代を見据え、千葉県から発信する人づくりの輪が日本の未来への活力となるように私も引き続き、国と千葉県の架け橋として率先して取り組んでまいります。

全県区 猪口邦子参議院議員

陳情者

柳澤 獻
柳澤 哲
市川 和延**【現在の役職】**

〈参議院〉外交防衛委員会理事
〈自由民主党〉広報本部長代理、沖縄振興調査会会长、
人口減少社会対策特別委員会公定価格小委員会座長

【政治信条】

明治時代の祖母の母校県立大多喜高校の指導方針「至誠純真・質実剛健」と、大学職出身議員らしく勉強熱心を心がけます。専門は、国際関係と外交、大臣職を務めた少子化・男女共同参画、また金融・保険分野です。

全県区 小西洋之参議院議員

陳情者

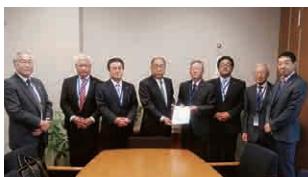
相川 和永 小島 紀子
稻口淳太郎 佐藤 純一**【現在の役職】**

〈参議院〉憲法審査会幹事、裁判官弾劾裁判所裁判員
〈民進党〉役員室次長、政務調査会副会長

【政治信条】

憲法尊重擁護義務に基づき、法の支配・立憲主義を守る。
医療基本法の制定、第七次医療計画の策定など、かけがえのない尊厳が守られる「ともに生きる社会」を創る。

※掲載内容はアンケートによるものです。

全県区 豊田俊郎参議院議員

陳情者

能田 宗建	小長谷藤兵衛
柳 晴宣	平澤 規雄
矢代 雅義	曲山 博
閔 雅一	

【現在の役職】

〈参議院〉決算委員会理事、内閣委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員、国民生活・経済に関する調査会委員

〈自由民主党〉国土交通部会部会長代理、宇宙・海洋開発特別委員会幹事、所有者不明土地等に関する特命委員会事務局長代理、地方組織・議員総局局長代理、NPO・NGO関係団体委員会副委員長

【政治信条】

「我、事において後悔せず」私の好きな言葉です。私が役に立つところ、私を必要とする舞台があれば、失敗を恐れず常に全力投球で臨みます。千葉の発展、日本の繁栄のために頑張ってまいります。

比例区 平木大作参議院議員

陳情者

石井 文夫	市川 康男
遠藤 敏雄	加来真名子

【現在の役職】

経済産業大臣政務官
〈公明党〉青年委員長

【政治信条】

連立政権の最優先課題である経済の再生に、引き続き注力したいと思います。特に、中小・小規模事業者の事業承継については、税制を含め、支援策の抜本的拡充に取り組みます。

全県区 元榮太一郎参議院議員

陳情者

深田 真吾	鈴木 一弘
鈴木 隆夫	横尾 一徳
吉川 末満	荒井恵美子
小林 義和	

【現在の役職】

〈参議院〉予算委員会、法務委員会、ODA特別委員会、国民生活・経済に関する調査会

〈自由民主党〉法務部会副部会長、司法制度調査会幹事、総裁ネット戦略アドバイザー

【政治信条】

「道なきところに道をつくる」ベンチャー精神で臨んだ政治の道も2年目を迎え、税理士会の先生方と連携し、地域の活性化、納税者のための租税制度確立のため頑張ります。

陳情者全体会議で 挨拶を頂いた議員 (挨拶順)



石井準一議員



櫻田義孝議員



渡辺博道議員



浜田靖一議員



門山宏哲議員



森英介議員



全体會議会場



豊田俊郎議員



奥野総一郎議員



野田佳彦議員



小林鷹之議員



松野博一議員



長浜博行議員



全体会議会場



田嶋要議員

国會議員秘書との協議会

平成29年11月1日(水)千葉県税理士会館において国會議員秘書と当税政連役員との協議会が行われ、18名の国會議員秘書の出席があった。

小島紀子総務委員長の司会により、藤森強会長の挨拶、自己紹介の後、協議会に入った。

協議会では平野芳和副会長が座長を務め、江波戸秀記幹事長より組織の説明、松井洋美國対委員長より国会陳情についての説明、増嶋英昭政策審議委員長より平成30年度税制改正要望についての説明、江波戸秀記幹事長より後援会・税政連に対する要望についての意見交換、小島紀子総務委員長よりその他報告事項があった。

今吉修一副会長の閉会の挨拶により終了した。



藤森会長挨拶



協議会会場

国會議員等との懇親会

平成29年11月22日(水) オークラ千葉ホテルにおいて国會議員等との懇親会が行われた。14名の国會議員等と多数の秘書の出席があった。

稻岡隆之総務副委員長の司会により、藤森強会長の開宴の挨拶の後、杉田慶一千葉県税理士会会长の挨拶、花嶋実千葉県税理士協同組合理事長の乾杯となった。

しばしの歓談の後、国會議員等の挨拶があった。衆議院議員選挙後でもあり、和やかな雰囲気の中で今後の税制改正等の話題で活発な意見交換が行われ、植松省自(株)千葉県税理士会館専務取締役の中締めにより盛会裡に終了した。

※写真掲載は挨拶順



熊谷俊人
千葉市長



野田佳彦
衆議院議員



富田茂之
衆議院議員



谷田川元
元衆議院議員



長浜博行
参議院議員



豊田俊郎
参議院議員



白須賀貴樹
衆議院議員



小林鷹之
衆議院議員



元榮太一郎
参議院議員



奥野総一郎
衆議院議員



田嶋要
衆議院議員



門山宏哲
衆議院議員



太田和美
前衆議院議員



秋山浩保
柏市長



司会
稻岡隆之
総務副委員長



開宴の挨拶
藤森強会長



税理士会会长挨拶
杉田慶一會長



乾杯
花嶋実
千葉県税理士協同組合
理事長



中締め
植松省自
千葉県税理士会館
専務取締役

後援会だより

税理士による石井準一後援会「車座の会」開催

平成29年9月1日（金）、京葉銀行文化プラザにて、16時から「車座の会」（車座になって石井準一参議院議員のお話を聞くことや石井議員への要望等を行ったりする。）が開催されました。

千葉県税理士政治連盟の「後援会連絡協議会（8月7日開催）」の席上、「車座の会」へ参加のお願いをするなど千葉県税理士政治連盟の会員へ声を掛けさせていただいたところ7名の役員の方々の参加があり、総勢21名の出席となりました。

後援会幹事長の司会で、箕輪郁夫後援会長の挨拶、石井準一参議院議員の挨拶があり、来賓の平野芳和千葉県税理士政治連盟副会長の挨拶をいただき、江波戸千葉県税理士政治連盟幹事長の乾杯の後、石井準一参議院議員より来年度予算や参議院議員が閣僚に4名出ている等の話

があり、特に予算委員会の審議内容等についてのお話には会場は大いに盛り上がり、終始和やかな雰囲気でした。最後に、高中後援会副会長よりお礼の挨拶がありお開きとなりました。

税政連の皆様のご理解・ご協力に感謝いたしますとともに、今後ともご支援賜りますようお願いいたします。

税理士による石井準一後援会 幹事長 高橋光男



齋藤健農林水産大臣誕生

平成29年9月22日（金）、「税理士による齋藤健後援会」メンバーと千葉県税理士政治連盟の役員の23名が農林水産大臣室に齋藤健農林水産大臣を表敬訪問しました。齋藤大臣は多忙な公務の合間でしたが、大臣就任の喜びや就任後の多忙さの中、各地に出向いて農林水産業の実情を精力的に視察され、日本の第一次産業の素晴らしさと、構造改革を進めることで必ず世界で勝負できることなどを熱く語られました。

引き続き、農林水産省本館地下1階で懇親会を開催し、秋葉後援会長、藤森強税政連会長、齋藤大臣のご挨拶、江波戸税政連幹事長の乾杯の後、和やかな懇親会となりました。

齋藤大臣には、衆議院解散が確定的となった時期にもかかわらず、長時間に亘り気さくに懇談いただき、山本沖会員の中締めでお開きとなりました。

なお、齋藤大臣には10月22日、衆議院議員選挙で見事に四選を果たされ、第4次安倍改造内閣において農林水産大臣を再任されました。



税理士による齋藤健後援会 会長 秋葉 芳秀

柏市長 選挙結果

平成29年10月22日（日）、柏市長選挙が投開票され、本連盟推薦候補者の秋山浩保氏が当選されました。

主要会務（平成29年10月～平成29年12月）

10月3日(火)	第2回推薦審査会	千葉県税理士会館
11月1日(水)	国会議員秘書との協議会	千葉県税理士会館
11月10日(金)	国会陳情	衆・参議員会館
11月16日(木)	中間監査	千葉県税理士会館
11月22日(水)	第2回正副会長会・幹事会	千葉県税理士会館
11月22日(水)	第2回支部長会幹事会合同会議	千葉県税理士会館
11月22日(水)	第2回後援会連絡協議会	千葉県税理士会館
11月22日(水)	国会議員等との懇親会	オークラ千葉ホテル
12月12日(火)	本会と関連諸機関との連絡協議会	千葉県税理士会館

広報委員会からのお知らせ

広報委員会では、よりよい紙面づくりのために、会報の内容について、会員の皆様から広くご意見を募集します。年3回の発行で紙面の制約もありますが、後援会の活動等も掲載したいと思っています。ご意見ご要望がございましたら、広報委員会までにご連絡ください。

また、併せて会報表紙の写真も会員の皆様から広く募集しています。写真撮影を趣味にされている会員の皆様、ご自慢の作品で会報の表紙を飾りませんか。

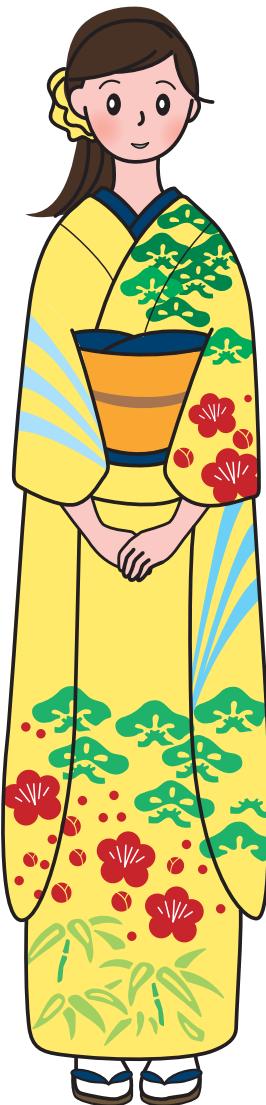
ご応募・お問い合わせは、千葉県税理士政治連盟事務局広報委員会まで。

電話番号 043-243-1526

F A X 043-243-1553

メールアドレス c-kenren@zeiseiren.chuo.chiba.jp

にちぜいきょうさい 日本税理士共済会 には、 他の団体にはない独自の見舞金制度があります。



1 災害見舞金制度

昭和28年、西日本を襲った豪雨災害で多くの税理士が被災しました。そのとき被災した税理士の救済をきっかけに、日税連の「厚生委員会」が産声をあげ、その後の変遷を経て「日本税理士共済会」として独立いたしました。

そのような発足の理念から、阪神淡路大震災や東日本大震災、平成28年の熊本地震など、毎年のように起こる自然災害で被災した会員および税理士会に対し、少しでも復興のお役に立てるよう、共済会独自のお見舞金をお届けしております。

2 会務従事者見舞金支援制度

税理士が無料税務相談等の会務従事中に、病気を原因としてお亡くなりになられた場合など、損害保険では支払対象外となる事由が発生した場合に、所属の税理士会が会員に対し見舞金を支給するときに、日本税理士共済会が支援する制度です。この制度は、加入者以外の税理士にも何か支援が出来ないかとの趣旨で発足した制度です。

3 生活介護一時金自動付帯制度

加入会員の福利厚生を目的として、ハイパーメディカルを除く各保険年金制度にご加入の65才までの税理士を対象に「団体介護保障」制度の「生活介護一時金 100万円」を無償で自動付帯する制度です。

例えば個人年金に加入している60才の税理士が、スポーツでケガをして介護状態になってしまった場合、公的介護保険からの支給は65才以上なので対象外になってしまいます。そのような、公的介護の想定していない年代のセーフティーネットとして機能する制度です。

これらの制度を支えるために、加入者の皆様からお預かりする負担金・掛金の中の制度運営費の一部を積み立てています。一人でも多くの方のご加入が、ご自身の、そして大切な家族や職員・仲間の万が一の際のチカラとなります。

自分の「ある日突然」に備えるため、そして仲間の「ある日突然」を支えるため、「にちぜいきょうさい」の各制度へのご加入を是非ともお願ひ申し上げます。

日本税理士共済会 理事長 石丸 修太郎
(北海道税理士会 顧問)



電話 (03)5740-0321 FAX (03)5740-0323
e-mail jim@zeirishikyosai.com
〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館5F

詳しい資料のご請求・お問合せは、お気軽にお電話ください。 ホームページはこちら → <http://www.zeirishikyosai.com>
日本税理士共済会は、公益財団法人日本税務研究センターが運営する「日税研通信ゼミ」を支援しています。

会計事務所様の
こんなお悩み、
ご相談ください。

MJSが
解決します。



MJSイメージキャラクター
菊川怜

大量の仕訳に追われて大変！

丸投げ
記帳代行 で 解決 します

顧問先企業から預かったさまざまな証憑（請求書・領収書など）を郵送または画像ファイル形式で送信すると、仕訳データに変換され、会計事務所に納品されるサービスです。

MJS 丸投げ 検索

顧問先にコスト削減の提案をしたい

楽たす振込 で 解決 します

振込手数料の削減や業務効率化をサポートするクラウドサービスです。振込手数料は一律310円。初期費用なども無料でコストを削減します。

楽たす振込 検索

後継者がいない

事業承継
支援サービス で 解決 します

最もふさわしい承継元事務所と承継先事務所のご縁を結ぶべく、事業承継のご支援をいたします。また、顧問先の事業承継・事業再生のお手伝いもさせていただきます。

MJS 事業承継 検索

顧問先に自計化を推進したい

記帳くん Cloud で 解決 します

クラウドサービスなのでソフトのインストールは不要！端末のウェブラウザーから簡単にご利用いただけます。また、会計事務所向けシステムとの連動で監査・申告もスムーズに行えます。

記帳くんクラウド 検索

「検索」で、目からウロコの「解決策」見つかります。



ご存知ですか、全税共のことを。

全税共は
税理士とその関与先等関係者のために設立された団体です。



《全税共の事業》

VTP大型総合保障制度

経営者大型保険

経営者に万一のことがあったとき、最高2億円の大型保障で企業をしっかりガードします。

経営者保険総合プラン

定期保険、終身保険、養老保険など多彩な商品で経営者・社員の生活を守ります。

経営者スーパープラン

ガンなどの生活習慣病保障に重点を置いた保険を始め、医療保険全般が揃っています。

団体所得補償保険

就業不能時に、税理士には月額最高200万円(加入口数40口の場合)を1年間もしくは2年間補償します。

新・団体医療保険

入院一日目から補償。一入院最高120日を補償(通算1000日)します。

全税共年金

税理士とその関与先のための拠出型企業年金保険。月々1万円から積み立てられます。

事業承継(M&A等)顧客紹介

PET・人間ドック

介護無料相談

健康相談・セカンドオピニオン

ホームセキュリティ

みまもりサポート

全税共個人型DC(確定拠出年金)

全税共文化サロンの運営ほか

《設立の経緯》

昭和49年11月に全国の税理士とその関与先等関係者の福祉共済、経済的地位の向上を図ること等を目的に、全国組織の福祉共済団体として設立されました。以来『3つの基本理念』を旗印に、VTP大型総合保障制度や全税共年金等の各種事業を通じて、税理士業界と関与先の繁栄に貢献しています。

《3つの基本理念》

- 1) 関与先企業の繁栄に貢献する。
- 2) 提携企業との共栄を図る。
- 3) 税理士業界の発展に寄与する。

《社会貢献活動》

税や税制に関するシンクタンクの活動を支援

公益財団法人日本税務研究センターが行う税に関する学術・研究活動の進展に貢献しています。

地域文化の振興を助成

公益財団法人全国税理士共栄会文化財団が進める地域文化の振興活動を支えています。

電話による税の無料相談サービスを提供

日本税理士会連合会と公益財団法人日本税務研究センターが共催する税務相談室への財政支援を通じて、税の無料相談サービスを提供しています。

税理士とその関与先のための 全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03-5740-8331(代) FAX 03-5740-8333

全税共の事業はホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>

日本税協連の各種事業をご利用ください

日本税理士協同組合連合会は、

各種事業を通じて、

組合員事務所の繁栄を応援しています。



日本税協連の主な事業

組合員の皆様が組合事業・提携事業者を利用されることで、提携事業者から協同組合に手数料が支払われます。

組合事業の収益金は、研修事業、書籍等の無償配布の原資となります。

日本税協連福祉会 割安な掛け金で大きな保障

生命共済制度「優Youプラン」

全国の組合員と事務所職員を対象に、税理士業界のスケールメリットを活かした“事業所一括加入型”的団体定期保険

ご加入コース	200万円～1,000万円／100万円単位	1,200万円	1,400万円
	1,500万円	1,600万円	2,000万円

新規ご加入70歳まで／ご継続80歳まで
月額掛金は、男女別、年齢群別になります。詳しくは資料請求を。

特約 家族特約付医療保障共済制度

『生命共済制度』の加入者を対象にした、団体型の家族特約付医療保障保険
疾病・不慮の事故で継続5日以上の入院の場合、入院給付金が支払われます。

給付種類(1日につき) 3,000円 4,000円 5,000円 10,000円

ご加入69歳まで 月額保険料は、年齢群別になります。詳しくは資料請求を。

福利厚生アウトソーシングサービス

ベネフィットステーション ゴールドコース

日本税協連による団体契約で、入会金無料、1人月額800円

■『ベネフィット・ステーション』の特長



事業所一括で
ご加入ください

- ・業界No.1の福利厚生サービスが特別優待料金で利用できます。
- ・提携先国内25,000施設、海外805,000施設の利用ができます。
- ・ご家族の方(配偶者・2親等内)も利用できます。

■サービス内容例

【余暇支援】宿泊施設、レンタカー、エステなど

【生活支援・多様ニーズ対応】

簿記・FPなどの資格取得、ブライダルなど

【両立支援・健康支援】育児、介護、健康、スポーツなど



資料請求・お申込み

[事務代行社] 日税ビジネスサービス／電話 03(3345)0888

税理士協同組合所属の税理士会会員であればご利用できます

オンライン書籍販売 E-hon サービス

専門書はもちろん、一般書、コミック、雑誌、CD・DVDなどが
組合員価格(全て10%OFF)で購入できます。



【事務代行社】日税ビジネスサービス

ご利用には
まず
会員登録を!
(無料)

※登録には共通IDと
パスワードが必要です。

共通ID(ユーザー名)
zeikyo

パスワード(PW)
h80322

www.nichizei.or.jp

日本税協連 検索

高品質な文房具がローコストで明日来る!

事務用品ならASKUL《アスクル》

高品質な文房具がローコストで明日来る!

HPやFAXで手軽に注文できる上、
1,000円以上は送料無料。



新規ご利用の方はもちろん、

既にアスクルをご利用の方も、

「日本税協連」の提携事業者をご利用ください。

※日本税協連が提携する事業者の場合は、提携事業者(販売店名)に『日本税協連』若しくは『日本税理士協同組合連合会』と記載されています。

日本税協連提携事業者への変更は、日本税協連までご連絡ください。

会員・3時間 日本税理士協同組合連合会セミナー

受講形式

- マルチメディア受講(PC・スマホ対応)
①インターネットライブ ②オンデマンド(ライブ配信から4日後以降に配信)



研修時間

3時間(ライブは、会場開催日の13:30～16:30)

対象者

全国の組合員およびその職員等

受講料

インターネットライブ ¥6,000／オンデマンド(2週間視聴可) ¥9,000／会場(東京) ¥6,000

毎月開催!

開講スケジュールは
日本税協連のHPを
ご覧ください

www.nichizei.or.jp

日本税協連 検索



日本税理士協同組合連合会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館 4階
TEL.03-5740-0920 FAX.03-5740-0921